



『最後まで全力で』

校長 齊藤 豊

10月13日、ラグビーワールドカップベスト4進出をかけた日本代表と南アフリカのゲームが行われました。劣勢にたたされた日本代表はノーサイドの笛が鳴るまで全力で戦い続けました。この日本の本気に答えるかのように対戦国南アフリカは、残り1分を切りほぼ勝利を確実なものにしたにもかかわらず、トライをとり最後に最後まで攻め抜きました。本当に素晴らしいゲームでした。ここまでは、後期始業式の式の言葉で前段で話をさせていただきました。

ここからは私ごとになりますが、教員となり15年以上の間バスケットボール部の顧問をさせていただきました。県大会では自分達の力が足りず、第2Q途中で20点以上の大差をつけられスターティングの5名全員を代えられたゲームも数多くありました。そんな時、必ず、選手に伝えたことは、「もう一度、スタートのメンバーを引っ張り出す。全力で行こう。」でした。一時的に点数は縮まりますが、逆転とはいかないゲームが殆どでした。もちろん、自分のチームが大差をつけゲーム途中でスターティングメンバーを外す事もあります。しかし、相手が最後まで全力を出し、諦めないチームの時には残り、数分間はスターティングメンバーに戻しました。

私が思う最高のチームは『最後まで全力を尽くすチーム・感謝の気持ちを持ち続けるチーム』です。このようなチームはきっと皆から応援されるでしょう。

新人体育大会・駅伝大会の結果

【陸上部】

男子

- 400m 岩田 (優勝) 県大会出場
走幅跳 金井 (2位)・200m 金井 (2位)
800m 細谷 (4位)
4x100mR (小川 岩田 茂木 金井) (4位)
2年100m 茂木 (7位)

女子

- 200m 青木 (6位) ・100mH 青木 (7位)
走幅跳 野本 (6位)
4x100mR (青木 野本 久禮 慶田元) (8位)

【野球部】

2回戦

【サッカー部】

優勝 (県大会出場)

【バレー部】

3位

【女子テニス部】

- 個人・宮崎・石原ペア (3位) (県大会出場)
大下・久保田ペア (ベスト16)

団体 1回戦

【男子テニス部】

- 個人・尾高・長澤ペア (ベスト16)

団体 A: 2回戦 B: 1回戦

【女子バスケ部】

優勝 (県大会出場)

【男子バスケ部】

優勝 (県大会出場)

【女子卓球部】

団体 予選リーグ敗退

【男子卓球部】

団体 予選リーグ敗退

【剣道部】

団体 男子 (2位) (県大会出場)、女子 (1回戦)

個人 丸橋 (5位) (県大会出場)

【柔道部】

団体 男子 (1回戦) 女子 (3位) (県大会出場)

個人 女子 小林 (優勝)、塚田 (優勝)、鳥羽 (優勝)
慶田元 (2位)、平田 (3位) (県大会出場)

11月の予定

Calendar table for November with dates and school activities.

【駅伝部】

<男子> Aチーム 8位 Bチーム 8位

<女子> Aチーム 5位 Bチーム 6位

合唱コンクール

10月26日

(土)に行われた

合唱コンクール

では各クラス

が練習の成果を

十分に発揮し、

美しいハーモニーを

聞かせてくれました。



最優秀賞

1年2組「With You Smile」

2年2組「HEIWAの鐘」

3年4組「親しらず子しらず」

優秀賞

3年2組「青葉の歌」

指揮者賞

1年1組 伊藤さん

2年1組 田高さん

3年3組 大鷲さん



秋の日はつるべ落とし

11月に入ると、下校時刻が17時になります。この時期は、日暮れが早く、あっという間に暗くなります。下校の際は、交通安全に十分注意しましょう。また、自転車のライトが、しっかり点灯するか各ご家庭でも確認をお願いします。